

PRESS RELEASE

一般社団法人静岡県信用金庫協会

静岡県内信用金庫の「後見支援預金」の取扱い実績について

(一社) 静岡県信用金庫協会の傘下の9信用金庫は、「後見支援預金」(家庭裁判所の「指示書」がなければ出金等ができない預金)の取扱いを平成29年7月～8月から開始しております。この静岡発の全国最初の取組は、全国の信用金庫や他金融機関に、大変な速さで普及していきました。

取扱実績につきましては、自然体での取り組みで令和4年3月末628口座、161億円と、有利息型、無利息型ともに増加しています。介護関連施設の入所者が司法書士を通じて申し込むケースも増えており、県内各地で多くの方々にご利用いただいております。

預金者(成年後見人)は、弁護士等の専門職後見人が中心ですが、親族後見人も増えており、制度の認知度が高まっています。預金者(親族後見人)からは「取引のある金融機関で開設でき良かった。」、「最寄りの金融機関で、安全に資金の管理ができるため安心だ。」などの声が聞かれているところです。

今後も静岡県の信用金庫は、本預金を成年後見人による厳格な財産管理と顧客利便性確保に資する重要な預金として位置づけし、県内約400の店舗のネットワークを生かして取り組んでいく所存です。

記

取扱実績(静岡県内に本店を有する9信用金庫の合計)

	(参考)令和3年9月末実績		令和4年3月末実績	
	口座数	残高(百万円)	口座数	残高(百万円)
有利息型普通預金	411	9,268	424	9,327
無利息型普通預金	189	6,145	204	6,791
合計	600	15,413	628	16,119

